

製品名: KIT マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81032**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	145kDa

抗原情報

遺伝子名	KIT
別名	PBT; SCFR; C-Kit; CD117
遺伝子 ID	3815.0
SwissProt ID	P10721
免疫原	大腸菌で発現したヒト KIT の精製された組み換え断片。

背景

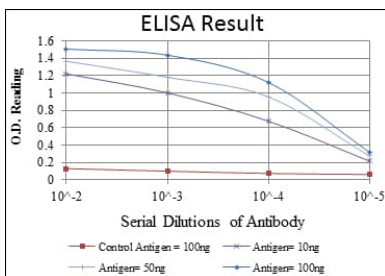
c-Kit 癌原遺伝子は受容体チロシンキナーゼファミリーのメンバーで、より具体的には血小板由来増殖因子受容体 (PDGFR) と密接な関連があります。c-Kit は、HZ4 ネコ肉腫ウイルス形質転換遺伝子 (v-Kit) の正常な細胞相同遺伝子であり、膜貫通受容体をコードして

います。c-Kit は、走化性、細胞増殖、アポトーシス、接着など、さまざまな生物学的反応を制御します。c-Kit は、マウスの W 遺伝子座の産物とも同一であり、マスト細胞と造血の発生に不可欠です。c-Kit 受容体 (KL) のリガンドは特定されており、マウスの steel (Sl) 遺伝子座にコードされています。Kit は、癌原遺伝子 c-Kit のヒト相同遺伝子です。Kit の変異は、さまざまな癌における腫瘍の増殖と進行に不可欠です。

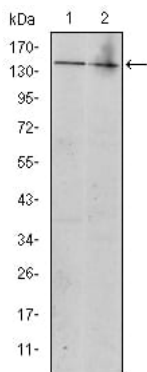
研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

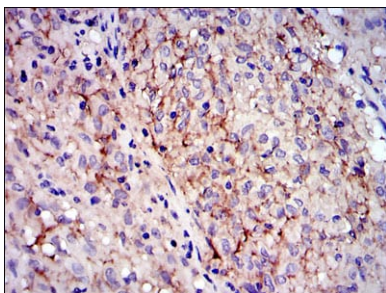
画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



Jurkat (1) および Hela (2) 細胞溶解物に対する KIT マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



DAB 染色を伴う KIT マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト消化管間質腫瘍の免疫組織化学分析。